

2010年度 中河内支部 事業計画書

1. 基本方針

中河内支部は、組織地域を東大阪市・八尾市・柏原市の3市からなり、現在約150名の会員から構成しております。本来の支部組織の目的である「顔の見える社会福祉士会」の実現、地域でのネットワークを大切にしたいと考えております。

2010年度の活動方針として、「支えあう」を合言葉に支部会員同士がお互いを知り合い、支えあえる関係になるような研修を企画します。

2. 活動計画

【研修会予定日】

【予定研修テーマ】

8月1日(日) 「語ること語り合うことから生まれる支援の輪」

~会員同士で支えあうセルフヘルプグループを体験しませんか?~

講師：大阪府立大学 松田 博幸 氏

3月頃 「支部全体会議」 詳細未定

年間を通しての研修企画として「今さら聞けないシリーズ」を企画します。社会福祉士として、地域の中でもいろいろな分野で働いている会員を講師とし、年間のシリーズとすることで、互いのことを知り合い、地域のことを知る企画です。

【事例検討会】

10年度も引続き、前年通り初回オリエンテーションの参加を経て年4回程度の事例検討会の開催予定です。初回オリエンテーションは5月下旬予定です。

研修会場は、東大阪市・八尾市の交通の便の良い場所で行なう予定です。

3. 支部役員体制

役員	氏名	勤務先
支部長	児玉 祐子	四条の家
副支部長	梅津 和弘	布市福寿苑
副支部長	川岸 美佐子	池田病院
副支部長兼会計	脇田 寛史	ビオスの丘
事務局長	宮里 泰三	ホーム太子堂